

# 譲位

天皇が皇太子に皇位(天皇の位)をお譲りになり、天皇は上皇となられ、皇太子が新たな天皇となります。これを「譲位」といい、光格天皇が仁孝天皇に譲位されて以来、約二百年ぶりのこととなります。

## 退位礼正殿の儀

天皇陛下の御譲位を広く国民に明らかにするとともに、陛下が御譲位前に、最後に国民の代表者に会われる儀式が、皇居の宮殿で行われます。

### 改元

新しい天皇の御代になると元号が改められます。

かつては御代替り以外にも様々な機会に改元が行われましたが、明治以降、皇位継承があつた時に限り行われるようになりました。よって元号は、とぎの天皇の御代を表象するものといえます。元号は、良い意味を持つ二字を用いることとなっており、国民の理想として相応しい字が充てられます。

# 踐祚の式

「踐祚」は、天皇が皇位につかれることで、踐祚の後、天皇がそれを公式に国内や諸外国に宣明(宣明して明らかにすること)することが「即位」です。昭和の時代までは厳密に区別されましたが、平成の御代替りでは、すべてを「即位」としています。

## 剣璽等承継の儀

皇位につかれた天皇が、「三種の神器」(皇位のしるし)である鏡(八咫鏡)・劍(天叢雲劍)・別名草薙劍)・玉(八坂瓊曲玉)や天皇の印章(はんこ)である「御璽」、日本国の印章(はんこ)である「国璽」を受け継がれます。

## 賢所の儀・皇霊殿神殿に奉告の儀

「三種の神器」が承継されると時を同じくして、皇居にある宮中三殿では新しい天皇が皇位につかれた旨を天照大御神(賢所)、歴代天皇と皇族の御霊(皇霊殿)、天神地祇(神殿)に奉告されます。

## 即位後朝見の儀

天皇のしるしを承継され、宮中三殿に奉告を終えた天皇陛下は、皇居の宮殿で、内閣総理大臣ほか三権の長、地方自治体の代表などと会われて、皇位につかれた旨を宣言されます。



御代替りについてより詳しく知りたい方は、お手持ちのスマホで左のQRコードを読み込んでください。

## 御代替り、祝日には国旗を掲げてお祝いしましょう。

日	月	火	水	木	金	土
4月21日	22	23	24	25	26	27
28	29  昭和の日	30  天皇陛下御譲位	5月1日  新天皇御即位・改元	2	3  憲法記念日	4  みどりの日
5  こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10	11

※祝日は一部国会で審議中のものも含まれます。